

問 干し芋残渣処理の指導は 答 適正処分の指導を実施している

問 干し芋残渣から匂いが発生すると苦情があるが、村の指導はあるか。

答 廃棄物の減量と適正処分については、生産農家に対して伝えていく。

問 本村の干し芋は、若い人たちが頑張りコンクールで金賞、銀賞を得られるまでになった。干し芋残渣の処理は大変経費が掛かることから、何らかの解決策を考えるべきか。

答 残渣処理は長年の課題だが、決定的な方法は見つかっていない。技術革新が進んでいるので、有効活用できる



村上 孝 議員



干し芋残渣に集まるカラスの群れ

方法を模索していく。

問 デマンドタクシーは予約しにくい。

答 公共交通会議などで検討

問 高齢化社会が進行する中で、高齢者は免許証を返納してしまうと交通手段がなくなってしまう。高齢者に優しい新たな地域公共交通計画を考えるべきか。

答 高齢者に優しい公共交通の在り方は、地域社会や住民ニーズに合った対処支援策を他自治体の事例も参考に検討していく。

問 物価高騰対策はいかに 答 臨時交付金で速やかに対応する

問 長きにわたるコロナ禍に相まって、ロシアによるウクライナ侵攻以来、原油をはじめその他の物価が高騰し、急激な円安傾向もあって住民生活は大きな影響を受けている。本村の対策はいかに。

答 今回、「原油価格・物価高騰対応分地方創生臨時交付金」が国から交付予定で、使途について現在検討中。

この臨時交付金は、他の自治体に比べ限度額も多くなり、一般財源の充当も限られるが、

①水道料金の免除、②給食食材費高騰の影響



新政とうかい
三上 修 議員



6月と7月は水道料無料で、家庭と事業者を支援

を受けている小中学校給食費への一部補助、③村奨学金を貸与している学生等への給付金の支給を考えている。

給食食材費の高騰については、小麦・油や牛乳など、学校給食に欠かせない材料の値上げが相次いでいる。

子どもたちの成長期において必要な栄養価を満たす給食を安定的に提供することが困難な状況となっていることから、「地方創生臨時交付金」を学校給食の食材等の物価上昇分に活用して速やかに対応を検討する。